

好奇心のトビラ通信

トイカケ編

いつもお世話になっております。公設塾minetoです。毎週水曜日に行われている好奇心のトビラ授業の様子を、テーマごとにお送りしていきます！今回は「トイカケ編」での学びや生徒の様子をお届けします。

CONTACT

茨城市公設塾mineto

Tel 0837-53-0311

kousetsujuku.mineto@gmail.com

トイカケ編の授業内容

自らワクワクを探すために必要な「トイカケ」を探究しました！

毎週水曜日の好奇心のトビラ授業は、アート編に続き、「トイカケ編」を実施しました。

第一回授業では、世界に大きな変化をもたらしてきた人たちが、社会に対してどんなトイカケを持っていたのかを学んでいきました。

第二回授業では、トイカケのスキルを中心に学びました。5W1Hや、過去/現在/未来のフレームワークで考えることで、生徒自身も興味関心の領域を広げ、深く掘りさげていきました。

“人生の達人”の回では、茨市の地域おこし協力隊で、高校生を対象にした「やまぐち若者マイプロジェクト」を推進している和泉さんと、実際にそのプロジェクトを経験した山口大学の堀井さん、山口東京理科大学の菅さんをお呼びしました。「探究」をテーマに、高校時代にどのようなトイカケをもち、実際にどんなアクションを起こしてきたかや、その経験が自分の人生においてどんな価値があったのかをお話いただきました。

人生の達人の回では、ただ話を聞くだけでなく、生徒からもたくさんトイカケを行いました！



最終回は、和泉さんに再度ご登壇いただきました。「和泉さんの人生をさらに深掘りするのためのトイカケを考えよう！」をミッションに、これまで学んだスキルを活用しながら多くのトイカケを投げかけました。また、どのようなトイカケが良いかフィードバックいただくことでさらに学びを深めていきました。

気づき/学び 生徒が授業後に書いた感想を一部抜粋

授業後には、毎回感想や振り返りを記入します。生徒の感想や気づきの一部をご紹介します！

あまのじゃくくんとペイビーくんの立場がわかった。ペイビーくんは「なぜ？」あまのじゃくくんは「本当？」と聞くことだと気づいたのでこれからの生活に生かしたいです。



人から話を聞く時には、浅い部分聞くのか、深い部分聞くのかを意識することが大切だと思った。



マイプロについて、いろんな疑問を持って、好きなことからどんどん広げていくのが大切なんだとわかったし、みんなそれぞれ好きなことが違うから、いろんなマイプロをできるんだと思った。



聞いかけをすることによって新しい発見が見えるということが印象に残りました。授業の後に書く感想がなくて書けばいいのかわからなかったけど、授業に対しての聞いかけなどを書けばいいことがわかりました。



自分なりのマイプロを探して聞いかけなどをしていきたいと思った。マイプロには不正解などない！



今後のスケジュール

8/24(水)：情報編 第一回授業
8/31(水)：情報編 人生の達人回
9/7(水)：特別編 手作りカホンワークショップ
9/14(水)：情報編 第二回授業
9/21(水)：情報編 第三回授業

◎次のテーマは「情報編」

「情報とは何か？」と聞かれた時に、明確に答えられる人は少ないかもしれません。

第1回授業では、そもそも情報とは何かについて学ぶとともに、情報の歴史を紐解き、現在当たり前のように使っている文字・印刷技術・電気通信技術には、先人たちのどんな思いがあったのかを学んでいきます。

第2回、第3回では、情報のあふれる現代において情報をどう取捨選択し、活用していけばいいかを学んでいきます。

人生の達人の回では、情報を加工し多くの人へ伝達する達人である、アナウンサーの方をお招きし、お話を伺います！

